

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしてください。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

南相馬市から3月10日夜 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け！2014-03-10 19:28:50
<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/2b17df400f65c53c751885d9057e632f>

『震災3年』

気が付けば震災からもう3年。もう3年なのか、まだ3年なのか、自分でもよくわかりません。ただがむしゃらに仕事をし、生活してきただけです。今まだ長期にわたって避難生活、仮設住宅生活をされている方たちに比べれば幸せな自分がいることには気が付きます。

地震、津波は予測は出来ません。から、人は無力ですが、原発は人が作ったものです。本来は人が制御しているはずですが、今でも福島F1原発の4基は無制御状態のようです。

心配ではありますが、もう避難できません。し、したくもありません。ですからこれ以上福島原発4基が壊れない事を祈るしかありません。最後は祈り？とは情けないものです。が、これが現実ですかね。ある方の話から引用です。

社会を運営する能力、すなわちガバナンスの問題3：11を66年前の敗戦を比較すると。

絶対安全神話に見られるリスクのタブー化。

縦割り、たこつば、縄張り争い。

権限と責任を明確にしない、指揮命令システムを作れない。

明確な優先順位を定めない「非決定の構図」と「両論併記」。

戦後からこの国のあり方仕組みが変わっていないってこと？

南相馬市から3月12日水朝 サイヤ社長のブログ

2014-03-12 04:43:05

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/80efd1d6d3f71e92b7f283241764d629>

『災害ユートピア』

地震が起き、津波が来て、原発が壊れ放射能が飛散した、大災害が3年前の福島に起こりました。

東日本大震災での死亡者は2万人以上と言われますが、本当はひとりが死んだ事件が2万件あったと言う事ですね。ひとりひとりに悲しい事実があります。それは今も続いているのでしょうか。

そして、被災地から復興地へ変わるのか、3年立ってそう実感できているのでしょうか。

3年前にそれぞれが不安の中にながら、人は困っている人に手を差し伸べる。人は喜々として自分のやれることに精を出す。見ず知らずの人たちに食事や寝床を与える。知らぬ間に話し合いのフォーラムが出来る。災害の中にありながら「楽園」が出来る。しかしその楽園が普通の日常に生かされないのはなぜなのか？人とは不思議なものです。置かれた環境や立場で変わるものですね。

大災害であればあるだけ人は強くも優しくもなれるのなんですね。それが日常でも行えればいいのですが。

昨日は、裏手にある合同庁舎も半旗を掲げていました。



#####

たくさん嘆いておいて・・・よかった

負けてらんにかえ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した人たちの

現地報告です。 ……現在 同市内の雇用促進宅で

妻と二人暮らし 2014-03-14 09:16:12

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/3664fbe69c4809ff8013dd163605e023>



近隣

私たちは 一生涯悩みながら
さらにその上に 悩みながら
… 進めていくしかありません。
「 弄辛苦 (ろうしんく) 」のみであって
ほかに …… なにがありましようか。

そのなかに
ときどき ポツカリと雲の切れ間に
… 青空を見るような瞬間があります。

そのとき
「 ああ 曇りの日に たくさん嘆いておいてよったなあ 」
… という喜びがあるのです。

無事 …… これ貴人 2014-03-12 18:00:33

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/b0101bc45884a2bf0449828517485cf4>



近隣

「 無事これ貴人 」といいます。

けがや病気をしない …… というものではありません。

自分をくりつけ
自分で自由を失うようなものを なにも持っていない
そういう人こそ …… 立派で 尊い 強い ということです。

#####

3. 11 社協小高ボラセンだより 南相馬市災害復旧
復興ボランティアセンター(社協ボラセン)のブログ
2014-03-11 09:43:12

<http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11793164351.html>

今日で、東日本大震災から、3年が経ちました。
さまざまな想いを抱き、朝を迎えたと思います。

今日の14:46には、各地で犠牲となられた多くの方々のご冥
福をお祈りして、
黙祷がささげられます。
どうぞ、離れた場所にいらっしゃる方もいっしょに黙祷してい
ただけると幸いです。

あの時に起こったこと、あの時から起こったことを忘れないた
めに！！
これからも、よろしく願いいたします。

#####

3年

2014/03/11 相双ビューロー

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/11624.html>

2011年3月11日に発生した東日本大震災から3年。
1,096日が過ぎました。

相双地域の双葉郡内は3年経った今なお立入が制限され
ている地区が数多く残されています。





(上記画像は 2013.4.1 の浪江町の様子です)
 [相双ゆたどさ] : 忘れないでください(2013.4.5 : 掲載)

あの震災から、地域のために
 さまざまな活動を続けている
 たくさんの方々がいらっしゃいます。



【富岡インサイド】

旧警戒区域・福島県富岡町の現状を伝える
 支援・情報サイト

URL : <http://www.tomioka.jpn.org/>

facebook ページ [相双ボランティア準備室] URL :
<https://www.facebook.com/sosovolunteer>

また、震災前から浪江町に深くかかわり
 震災後も浪江町のため、双葉郡のため、相双地域のための
 活動を続けてくださっている文芸出版社があります。



[詩歌・文芸出版社 いりの舎] URL : <http://irinoshya.com/>
 [詩歌・文芸出版社いりの舎 : いりの舎の本]

[相双ゆたどさ] :
 (左画像) : いりの舎歌集「平成大震災」(2013.4.3 : 掲載)
 (右画像) : いりの舎文庫第 1 弾 歌集『青白き光』

三原由起子第一歌集『ふるさととは赤』本阿弥書店・刊



本阿弥書店(ほんあみしょてん)刊
 行

三原由起子 第一歌集

『ふるさととは赤』

2014 年 3 月 11 日

3 年の月日

あの日をわすれないために

2014 年 3 月 11 日 灯火の先に、思いをさせて
広報みなみそうまフォトレポ【2014 年 3 月 11 日(火曜日)】
<http://www.city.minamisoma.lg.jp/index.cfm/20,16775,87,359.html>

東日本大震災の犠牲者への哀悼と復興への思いを込め、2,000 本の
 キャンدلを灯す「キャンドルナイト～希望のあかり～」が南相馬ジ
 ヤスモールで行われました。

「がんばっぺな」「一日も早い復興を願っています」などと、訪れた市
 民らのメッセージが書き込まれたキャンドルが、フードコート前の広場
 に置かれました。フードコート内では、ハンドベル団体「メリーベル」、
 ジュニア合唱団「MJC アンサンブル」、原町第一中学校吹奏楽部によ
 るミニコンサートもあり、それぞれの音色や歌声に聴衆は耳を傾けて
 いました。

また、道の駅南相馬でもキャンドルの点灯が行われ、未来に向かっ
 て復興することを願いました。



▲キャンドルナイト



▲キャンドルナイト



▲キャンドルナイト



▲キャンドルナイト



▲キャンドルナイト「メリーベル」 ▲キャンドルナイト「MJC アンサンブル」



▲キャンドルナイト「原町第一中学校吹奏楽部」▲道の駅のキャンドル

この号で休刊させていただきます

まだまだご苦労が続いている状況ですが
3年の節目を持って休刊とさせていただきます。

今までに許可をいただき掲載させていただいたブログ

- ・えび父さん (えび父さんの日記)
原発で作業されていたえび鑑賞が趣味のお父さん。被災からしばらくは数少ない原発や放射能の情報源でした。多くの専門家が口をつぐむ中その勇気には頭が下がります。
- ・「壁」
モーター好きな青年？フットワークで被災直後に各種お店情報発信。
- ・東北の関西人
女性、デザイナー、旦那さんと犬、関西移住前にミニ動物園の動物を自主救済。
- ・第一子と猫 (第一子と猫、時々 結婚&コラム)
震災直後3月17日に第二子誕生、子育てと被災地レポートほか
- ・にふえーで一びる (途中で「ありがとう」にタイトル変更)
最年少プログライター、MJC (南相馬ジュニアコーラス・アンサンブル) のメンバーとしてMJC 復活と東京のコンクール出場を目指す。
- ・相双ゆたどさ (相双ゆたどさ ゆったりが、どっさり。～ふくしま双～)
福島県海通り・相双地方の地域情報ポータルサイト「相双ビューロー」のブログ、ゆっ太郎・どっさりんこ・CrosSの3名が主に執筆、イベント予定・報告、お店再開レポート等。
- ・長野県こざわ (長野県飯田市のこざわさん)
長岡市の大学の先生の紹介で新聞の配布と飯田市近隣の南相馬市避難者関連情報をレポート

- ・Chalet MonteRosa
群馬県片品村 (南相馬からの避難者を大勢受け入れられた) のペンション。南相馬市情報サイトのQRコード作成等。
- ・サイヤ社長 (サイヤ社長のブログ)
原町のスーパーの社長。継続して町の状況や災害・放射線に関して発言。復興活動の若者も支援。
- ・負けてらんこにえ！ (負けてらんこにえ！みんなでなんとかすっぺ)
新潟県三条市に避難されている著名な気功師による避難所からのレポート。
- ・南相馬市
南相馬市ホームページに掲載された震災関係のお知らせや様々な写真レポート。
- ・小千谷元気プロジェクト
被災直後から食料や生活用品を運び続ける新潟県小千谷市のNPO法人のブログ
- ・森民夫 (森民夫「ほっと一息」)
全国市長会会長の長岡市長のブログから南相馬関係の記事を転載編集
- ・ヨシユキ副園長 よつば青雲ブログ
保育園からの再開情報や「手をつなGO！」プロジェクト、除染状況など・・・
- ・ふぁみりい通信☆
福島県内に避難されている親子の通信
- ・仲町ボランティア活動センター
原町二中体育館→高平児童館→と移られたようです。
- ・つながろう！八王子で！
東日本大震災ならびに原発事故の影響から東京都内に避難されている避難者、避難者が集える交流の場を提供。

今までに配布していただいた皆様

新潟県内

長岡市内避難所 北部体育館 (当 NPO、長岡大学学生) 南部体育館 (当 NPO、長岡大学学生) 高齢者センターみやうち (当 NPO、長岡大学学生) 新産体育館 (長岡技術科学大学ボランティアサークル) 南魚沼郡湯沢町内避難施設 公民館ほか (湯沢町役場) 見附市内避難所 小千谷市内避難所

長野県

飯田市 飯田市の避難所 (飯田ボランティア協会) 下伊那郡豊丘村 豊丘村の避難所 (飯田ボランティア協会)
福島県 福島市 福島大学関連避難所 (福島大学)

皆様、そして皆様、3年間有難うございました。